

1. 趣 旨

人生 100 年時代に向け、地域の生涯学習拠点である公民館が実施する地域振興や絆づくりなど地域課題の解決に向けたモデル的な「学び」の活動を支援

2. 事業概要（富山県公民館連合会へ委託 2,000 千円、実施公民館・団体に再委託）

	【地域振興型】	【体験交流型】
目 的	地域の高齢化や魅力発信など地域課題をテーマとした実践的な学習会や現地調査、グループワークなどを通じて地域振興の活動につなげていく	地域の若い親子世代と高齢者世代の交流を通じた自然体験やふるさと学習を行うことにより、地域コミュニティの強化や絆づくりにつなげる
館 数	5 館	28 館
再委託料	100 千円／館	50 千円／館

3. 事業展開例

(1) 【地域振興型】

◎黒部市立東布施公民館

○地域課題：地域の魅力再発見、発信

○活動内容：地域の魅力再発見のための学習会及びマップづくり
(金沢大学インターンシップ生と一緒に)



【三大祭りの現地学習会】



【布施谷健康ウォーク】



【大学生による地域の魅力報告会】

実施日	内 容	参加人数	
7月 9日 (火)	地域を知る 学習会	自分が住む布施谷（東布施）を知る講座 ～布施谷の石器時代から中世まで～ 講師：日本黒部学会 八尾隆夫 氏	30 人
7月 16日 (火)		自分が住む布施谷（東布施）を知る講座 ～布施谷の中世から現在まで～ 講師：日本黒部学会 八尾隆夫 氏	29 人
7月 28日 (日)	地域の三大 祭りの 現地学習会	中陣ニブ流し見学と学習会 講師：保存会関係者	7 人
8月 7日 (水)		尾山の七夕流し見学と学習会 講師：石川幹夫東布施公民館長	6 人
8月 14日 (水)		朴谷の獅子舞見学と学習会 講師：獅子舞保存会関係者	5 人

実施日	内 容	参加人数	
8月 20日 (火)	布施谷の 魅力再発見 (大学生と ともに)	東布施保育所訪問	約 30 人
8月 24日 (土)		ふれあい流しそうめん	43 人
8月 25日 (日)		布施谷健康ウォーク大会	50 人
8月 30日 (金)		そば打ち道場	18 人
8月 31日 (土)	活動の まとめ	大学生が感じた東布施地区の魅力を紹介 大学生が製作した地域の特色を活かしたマップの発表	20 人

○成果

- ・「地域を知る学習会」には、公民館活動に消極的な方を含め、予想以上の参加があった。地域をより詳しく知りたいというニーズがあることが分かった。
- ・外部人材である大学生から地域の特色等を紹介してもらい、住民が地域のよさを再認識することができた。愛着等を高め、活気へとつなげていくことが可能。
- ・マップ作成により、地域のよさを発信することが可能。



【ネブタ製作会】

(2) 【体験交流型】

◎滑川市滑川東地区公民館

○事業の目的

子供たちに、伝統行事に触れ・学ぶ機会を提供することで、ふるさとへの誇りや愛着を持てるよう働きかける。住民間、家族間の交流を図ることで、絆づくりを目指す。

○活動内容

実施日	内 容	参加人数
7月 6日 (土)	ネブタ（大松明）製作会 早月加積地区公民館関係者らとともに高学年児童を対象にネブタの製作会を開いた。	107 人
7月 31日 (水)	ネブタ流し 地区住民の無病息災の願いをのせて、海にネブタを流した。	29 人
7月 31日 (水)	茅の輪くぐり 茅の輪を神の胎内と考え、これをくぐり抜けることで安産や心身の浄化を願う行事に参加した。	約 300 人
9月 8日 (日)	ふるさとウォーキング 地区内の自然あふれるウォーキングコース（約6キロ）を歩いた。	16 人

○成果

- ・「ネブタ製作」や「ネブタ流し」、「茅の輪くぐり」は、ふるさとの文化や歴史を身近に感じられる良い機会となった。
- ・ふるさとウォーキングでは、地域の自然に触れながら世代間交流を図ることができた。



【茅の輪くぐり】

4. 来年度の取組みの方向性

実施公民館からは、「地域の魅力を再発見できた」「地域課題解決への気運が高まった」「子供たちに伝統行事や自然に触れさせることができた」等、事業への高い評価を得ている。今後は、事業の効果を検証し、実施公民館数を増やす等事業の拡充も視野に入れながら継続する。